



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 真一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長

(氏名) 井川 誠

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 052-871-6351

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

平成23年12月8日

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,552	△4.8	79	△57.8	102	△44.3	71	154.7
23年3月期第2四半期	16,339	△7.1	188	—	184	—	28	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △48百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.82	—
23年3月期第2四半期	3.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,144	13,604	48.0
23年3月期	29,211	13,596	46.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,495百万円 23年3月期 13,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△2.7	320	△25.7	300	△28.2	120	△4.3	14.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	8,781,000 株	23年3月期	8,781,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	645,452 株	23年3月期	645,373 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	8,135,608 株	23年3月期2Q	8,135,627 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要に伴う消費回復などにより一部景況の持ち直しが見られたものの、原発問題の解決の長期化や欧州諸国の財政不安、円高の進行などにより景気下振れ懸念が高まるなど、先行きの不透明な状況が続いております。

印刷業界においても、デジタル化の進展による印刷市場の縮小や同業者間の激しい受注競争が続く中で、各企業が景況不安等を背景に広告宣伝費用を縮小等しており、印刷関連需要は低調に推移いたしました。

こうした状況下、当社グループは、お客様の販売促進活動、広報・IR活動などの各種コミュニケーション・ニーズに対して適切な解決策をご提供するソリューション活動を展開するとともに、隠れた顧客満足を掘り起こす創注活動に取り組み、一層の市場開拓、市場深耕を進めてまいりました。また操業度の低下に対応するため、予算管理の強化などによる固定費の削減、内製化促進などによる外注費の削減に取り組むほか、各職場で生産性の向上施策に取り組み、コスト競争力の強化を図って受注拡大に努めてまいりました。

こうした取り組みを行いましたものの、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は155億52百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。利益面では、営業利益79百万円（前年同四半期比57.8%減）、経常利益1億2百万円（前年同四半期比44.3%減）、四半期純利益71百万円（前年同四半期比154.7%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

(印刷)

お客様各社においては、印刷物のデジタル媒体への移行が進むほか、東日本大震災の影響による広告宣伝活動自粛とその後の円高等の影響による印刷関連予算の縮小を受け、印刷物の発注量が減少しております。

こうした環境下において、タブレット端末など新しいデジタルメディアを活用したソリューション提案活動の強化や創注活動などを展開し、新規開拓と市場深耕に注力してまいりました。また、用紙、インキなど原材料等の安定確保に向けた調達体制の確保を図るとともに、予算管理の強化などによる固定費の削減、内製化促進などによる外注費の削減に取り組むほか生産性の向上施策に取り組むなど、原価低減に向けた施策を積極的に進めてまいりました。

しかしながら印刷需要の減少を補い切るまでには至らず、印刷セグメントの売上高は98億6百万円（前年同四半期比7.2%減）となり、営業利益は61百万円（前年同四半期比34.9%減）となりました。

(物販)

物販の主要販売先である印刷業界が継続的な業績不振にある中、当第2四半期連結累計期間においては、震災で被災されたお客様への復興支援に取り組むとともに、不足がちな資材の安定供給に努めました。さらに市場競争力のある自社オリジナル商品の展開、デジタル関連機器などによる新しい顧客層の開拓、お客様の製品の付加価値向上につながる新しい商材の提案を推進してまいりました。

こうした取り組みにより、物販セグメントの売上高は61億78百万円（前年同期比1.1%増）となりました。営業利益は競合激化による売上原価の上昇と不良債権の発生などによる販売管理費の増加により6百万円（前年同四半期比90.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ10億67百万円減少し、281億44百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ10億75百万円減少し、145億40百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、136億4百万円となり、自己資本比率は48.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億80百万円減少し、34億38百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少3億92百万円に対し、売上債権の減少8億77百万円や減価償却費3億90百万円等があったため2億53百万円の収入（前年同四半期は11億11百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出1億43百万円、投資有価証券の取得による支出62百万円などにより、2億20百万円の支出（前年同四半期は1億23百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出5億44百万円などにより、3億34百万円の支出(前年同四半期は3億50百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想については、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想の数値からの変更はございません。今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,129,696	3,852,989
受取手形及び売掛金	8,796,225	7,880,901
有価証券	—	50,000
商品及び製品	676,205	714,063
仕掛品	271,491	435,439
原材料及び貯蔵品	130,789	143,869
繰延税金資産	394,292	394,292
その他	422,534	446,746
貸倒引当金	△179,306	△165,816
流動資産合計	14,641,927	13,752,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,394,822	4,266,445
機械装置及び運搬具(純額)	809,709	757,604
土地	5,483,140	5,483,140
リース資産(純額)	299,334	329,099
その他(純額)	169,558	165,143
有形固定資産合計	11,156,565	11,001,433
無形固定資産	331,019	359,347
投資その他の資産		
投資有価証券	1,326,850	1,223,648
繰延税金資産	712,219	730,206
その他	1,836,215	1,900,972
貸倒引当金	△792,994	△823,931
投資その他の資産合計	3,082,290	3,030,895
固定資産合計	14,569,874	14,391,676
資産合計	29,211,802	28,144,161

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,602,294	6,236,423
短期借入金	1,970,000	1,820,000
1年内返済予定の長期借入金	738,546	478,510
リース債務	109,560	130,216
未払法人税等	105,328	31,190
賞与引当金	367,414	316,335
その他の引当金	18,658	11,604
その他	1,052,014	715,989
流動負債合計	10,963,816	9,740,269
固定負債		
長期借入金	2,280,881	2,446,783
リース債務	224,508	279,371
長期未払金	130,230	86,640
退職給付引当金	1,787,575	1,765,279
資産除去債務	168,503	170,413
その他	59,840	51,392
固定負債合計	4,651,538	4,799,879
負債合計	15,615,354	14,540,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,103,700	10,134,790
自己株式	△497,086	△497,124
株主資本合計	13,337,981	13,369,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,701	126,683
その他の包括利益累計額合計	159,701	126,683
少数株主持分	98,764	108,297
純資産合計	13,596,447	13,604,012
負債純資産合計	29,211,802	28,144,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	16,339,369	15,552,740
売上原価	13,372,719	12,755,876
売上総利益	2,966,650	2,796,864
割賦販売未実現利益戻入額	3,180	1,076
差引売上総利益	2,969,830	2,797,940
販売費及び一般管理費	2,780,855	2,718,145
営業利益	188,974	79,795
営業外収益		
受取配当金	11,111	12,275
受取賃貸料	8,557	8,260
受取保険金	16,732	289
貸倒引当金戻入額	—	23,044
その他	21,553	20,386
営業外収益合計	57,955	64,256
営業外費用		
支払利息	47,768	37,792
その他	14,796	3,567
営業外費用合計	62,565	41,360
経常利益	184,365	102,690
特別利益		
固定資産売却益	1,421	1,694
投資有価証券売却益	—	833
貸倒引当金戻入額	16,594	—
その他	2,700	—
特別利益合計	20,716	2,527
特別損失		
固定資産処分損	24,028	12,930
投資有価証券評価損	21,226	16,245
退職給付費用	—	5,675
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,624	—
設備移設費用	—	40,693
その他	17,668	8,581
特別損失合計	80,548	84,124
税金等調整前四半期純利益	124,533	21,093
法人税等	88,658	△60,471
少数株主損益調整前四半期純利益	35,874	81,565
少数株主利益	7,694	9,797
四半期純利益	28,180	71,767

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	35, 874	81, 565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63, 761	△33, 018
持分法適用会社に対する持分相当額	△810	—
その他の包括利益合計	△64, 572	△33, 018
四半期包括利益	△28, 697	48, 546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36, 392	38, 748
少数株主に係る四半期包括利益	7, 694	9, 797

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	124,533	21,093
減価償却費	406,066	390,113
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,624	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	487	39,622
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,520	△51,079
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,820	△22,296
受取利息及び受取配当金	△15,035	△15,779
支払利息	47,768	37,792
為替差損益(△は益)	700	618
投資有価証券評価損益(△は益)	21,226	16,245
投資有価証券売却損益(△は益)	6,019	△833
固定資産売却損益(△は益)	22,607	11,235
売上債権の増減額(△は増加)	951,108	877,518
たな卸資産の増減額(△は増加)	△135,642	△214,879
仕入債務の増減額(△は減少)	△184,338	△392,779
未払消費税等の増減額(△は減少)	22,457	△12,648
その他	△210,387	△315,204
小計	1,062,854	368,741
利息及び配当金の受取額	14,922	15,665
利息の支払額	△47,768	△36,969
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	81,315	△94,332
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,111,323	253,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△212,884	△9,875
定期預金の払戻による収入	200,000	10,110
固定資産の取得による支出	△124,722	△143,897
固定資産の売却による収入	7,123	2,366
投資有価証券の取得による支出	△4,403	△62,626
投資有価証券の売却による収入	9,407	5,987
関係会社株式の取得による支出	△10,500	—
長期貸付けによる支出	△8,300	△15,800
貸付金の回収による収入	4,910	4,920
その他	15,571	△11,929
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,798	△220,743

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△252, 350	△150, 000
リース債務の返済による支出	△38, 877	△49, 113
長期借入れによる収入	450, 000	450, 000
長期借入金の返済による支出	△451, 749	△544, 134
自己株式の取得による支出	—	△38
配当金の支払額	△56, 949	△40, 678
少数株主への配当金の支払額	△300	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△350, 225	△334, 229
現金及び現金同等物に係る換算差額	△700	△618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	636, 598	△302, 486
現金及び現金同等物の期首残高	3, 051, 717	3, 719, 311
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	21, 904
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 688, 315	3, 438, 729

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,561,748	5,777,621	16,339,369	—	16,339,369
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,790	332,514	335,305	(335,305)	—
計	10,564,538	6,110,136	16,674,675	(335,305)	16,339,369
セグメント利益	94,739	70,375	165,114	23,860	188,974

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,804,339	5,748,401	15,552,740	—	15,552,740
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,632	430,239	432,871	(432,871)	—
計	9,806,971	6,178,640	15,985,611	(432,871)	15,552,740
セグメント利益	61,642	6,931	68,574	11,220	79,795

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。